

なんケア通信

令和8年2月6日（金）18:00～19:00
南部市民サービスセンターなんぴあ

第52回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました

御野場病院における作業療法部門の取り組み

御野場病院 作業療法士 大島 由起子氏

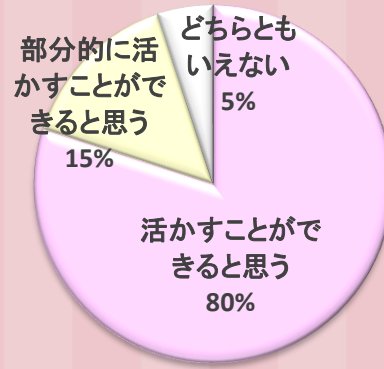
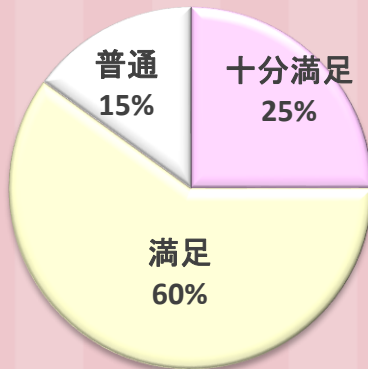
当院リハビリテーションは、運動機能全体の改善を目指す理学療法士と余暇活動や地域活動も含めた日常生活全般がスムーズに行えることを目指す作業療法士がタッグを組んで、入院中からその人らしい在宅での生活を意識して活動しています。

今回は回復期作業療法の取り組みとして、食器・トイレ用具・整容・更衣・入浴の工夫に関する一例をご紹介します。また、自宅退院される方へ行っている家庭訪問の取り組みや秋田市内の病院では数少ない自動車運転評価についてもお話していただきました。

ご質問ありがとうございます！

アンケート結果 回収率：83.3%

なんケアの会に参加して、地域での活動に活かすことができただけですか？



講師の大島氏



皆様からの
ご意見・ご感想

御野場病院さんで自動車運転評価を行っていることを知りませんでした。
新たな発見ができて面白かったです。

介護支援事業所関係者

運転評価について学びました。
ケアマネとして情報提供枠が
広がりました。

介護支援事業所関係者

次回開催

開催日時：令和8年4月3日（金）18:00～19:15
会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」